

2007年度1学期
東南アジア古典文化論 授業計画

	講義日	トピック	内容	補足
1	4月13日	オリエンテーション	東南アジアの民族と宗教の分布から地域の多様性を知る。	スライドを使用。
2	4月20日	東南アジア古典文化とは	中部ジャワの宮廷文化を例にとりてイスラーム、インド文化、精霊信仰の重層制を理解する。	ビデオを使用。
3	4月27日	歴史の流れ	歴史的枠組みの説明し、古典文化期の位置づけを理解する。	ワークシートで作業する。
	5月4日	休日		
4	5月11日	基層文化としての精霊信仰	東南アジアの基層文化としての精霊信仰を理解する。アジア的な深層文化として、日本との共通性も検討する。	ビデオとスライドを使用。
5	5月18日	基層文化としての精霊信仰	続き。	
6	5月25日	「長い助走期間」と「爆発的な東漸」	モンスーンの発見による東西海上貿易の発達と、その結果としてのインド文化との接触について理解する。さらに、6-7世紀に起こったインド文化の「爆発的な東漸」を、アジア全域の現象として理解する。	
7	6月1日	初期王権の成立	インド的なモチーフを取り込んで成立した東南アジアの初期王権について理解する。	
8	6月8日	インドという土壌に育った宗教	インドという共通の土壌に育ったバラモン教、仏教、ヒンドゥー教について理解する。	ワークシートで作業する。
9	6月15日	大乘仏教の伝播	大乘仏教に基づいて建設されたボロブドゥール寺院の構造と意味について検討する。	ビデオを使用。
10	6月22日	大乘仏教の伝播	続き。	ビデオを使用。
11	6月29日	ヒンドゥー教の伝播	ヒンドゥー教に基づいて建設されたプランバナン寺院の構造と意味について検討する。	ビデオを使用。1学期期末レポートの課題
12	7月6日	ヒンドゥー教の伝播	ヒンドゥー教に基づいて建設されたアンコールワット寺院の構造と意味について検討する。	ビデオを使用。
13	7月13日	ヒンドゥー教の伝播	続き。	ビデオを使用。
14	7月20日	インド化を考える	1学期のまとめとしてインド化について振り返る。	1学期期末レポートの提出

2学期のアジア文化論II(6070)では、東南アジア古典文化を代表する三つの物語群を主として扱います。第一は仏陀をめぐる物語群(ジャータカや仏伝)、第二はラーマーヤナをめぐる物語群、第三はマハーバーラタをめぐる物語群です。